

# JR東海労ニュース

No.1799

2013年2月21日

JR東海労働組合

**統一要求・統一闘争で2013JR春闘を闘おう！④**

**2013年賃金引き上げ、夏季手当、諸要求に関する第2回団体交渉開催！  
現時点での会社の回答が示される！  
好決算は社員の努力のたまものだ！**

本部は2月21日、2013年賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求（申第30号）に基づく第2回団体交渉を開催しました。今回はJR東海労の要求に対する現時点での会社回答が示されました。ベア、夏季手当については「議論の上決定する」という回答でしたが、福利厚生観点から要求した「商品券」の支給については「そのつもりはない」というまったく誠意のない回答でした。

専任社員の雇用・労働条件条件についても、改正高齢法の主旨に基づき希望者全員を継続雇用することや、新しい区分「専任V」を廃止すること等を申し入れましたが、「法律に基づき経過措置を適用することは当然」「従前の継続雇用基準に該当しないものを雇用するのだから、処遇上の公平性を確保する観点から必要」などと、これまたまったく誠意のない回答でした。

また「安倍首相が経済3団体に対し、業績が改善している企業は報酬の引き上げをと要請した」という報道に対しては「要請があったから賃金を上げるということはない。当社がどのような賃金水準を持つかであり、物価の動向、世間水準、組合の要求・議論によって決定する」と見解を示しました。

平成24年度第3四半期連結決算が、純利益が過去最高になるという増収・増益決算となったのは、休日出勤も含む社員の努力のたまものです。そして円安の進行で物価はじりじり上昇し生活は苦しくなるばかりです。

堂々とベア2,000円、夏季手当3.5ヶ月の要求を掲げ、2013JR春闘を闘いましょう。

**社員の努力に応えない不誠実・放漫な態度を許さず  
要求実現に向け職場からJR春闘を闘おう！**